

STOP! STI

正しい知識と行動で、性感染症を予防しよう！

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

STIに感染するとどんな症状がでるの？

◆病気によって症状が違います



性器クラミジア 感染症	<ul style="list-style-type: none">・排尿した時の痛み、違和感。・ペニスの先からウミが出る。・不妊症を引き起こすことがある。	<ul style="list-style-type: none">・症状が出ないことが多い。・おりものの増加、軽い腹痛。・不妊症、流産を引き起こすことがある。
淋菌感染症	<ul style="list-style-type: none">・性器や肛門のまわりにイボができる。・痛みやかゆみがないことが多い。	
尖圭コンジローマ	<ul style="list-style-type: none">・性器に痛みやかゆみをともなう、小さな水泡（水ぶくれ）や潰瘍ができる。	
性器ヘルペス ウイルス感染症	<ul style="list-style-type: none">・感染してから初めの頃、発熱や発疹などの症状が出ることが多い。・感染に気付かずに放置すると、次第に抵抗力が弱まり、数年から数十年経って、さまざまな日和見感染症※を発症し、命を落とすこともある。	
HIV感染症/AIDS	<ul style="list-style-type: none">・感染して約1ヵ月後、感染した場所にできもの、しこり、ただれなどができる。治療しなくても症状がなくなる。・約3ヵ月経つと、手のひらや足の裏など全身に発疹ができる。治療しなくともまた症状がなくなる。・数年～数十年後に、心臓や血管、神経の異常が出てくることがある。	
梅毒	<ul style="list-style-type: none">・ひよりみ ※日和見感染症 免疫力の低下により、健康なときにはほとんど病気を起こさないような弱い病原菌（細菌や真菌、ウイルス）などに感染し発症する感染症のこと。	